



### 地場産品が並ぶ十和田湖ふるさとまつり大盛況

11月3日・4日道の駅「奥入瀬」奥入瀬ろまんパークで、第2回十和田湖ふるさとまつりが開催されました。子どもたち40人により伝統芸能の沢田鶏舞が披露され、会場からは大きな拍手が湧きました。実行委員長の渡部毅さんは「産業の振興と活性化のために今後とも続けたい」とあいさつしました。

会場には十和田湖和牛やヒメマスなどの地場産品の店が並び、多くの市民や観光客でにぎわいました。



### 道の駅とわだ・匠工房周年祭

11月17日～19日道の駅とわだ「とわだぴあ」と匠工房で周年祭が行われました。

とわだぴあには、新鮮な野菜などを買求める市民が詰めかけ、屋外ではりんごの皮むき大会などがあり、集まった市民を楽しませました。

匠工房では、南部裂織保存会員が丹精込めて機織りした「なごり帯展」が開かれ、訪れた市民を魅了しました。

広報担当がどこでも取材に行きます！  
あなたの笑顔を逃しません！  
まちの話やイベントを紹介するこのページの名は…

**Town Hot News**

**まちの  
ほっとニュース**

総務課 文書広報係 ☎ 5111 内線 156

### トリックオアトリート&ハロウィンワールド

ストリートフェスタで大人気のハロウィンフェスタが10月27日に開催されました。仮装をして集まった約500人の子どもたちは「トリックオアトリート」（お菓子をくれないと悪さをしちゃうぞ）を合言葉に魔女やお化け風に化粧をして、お菓子をもらいながら、楽しそうにアーケード商店街約40店を歩き回りました。コンテストではマントやホウキを身につけ、アニメキャラクターや映画の主人公に扮した衣装が目立ちました。



### こころの健康づくりをテーマに 健康とわだ21フォーラム開催

11月4日十和田市保健センターで、健康とわだ21フォーラムが開かれました。基調講演として秋田大学医学部保健学科の准教授佐々木久長さんが、「地域の声かけが自殺者減少に効果的」と長年の研究を講演。続いて六戸町食生活改善推進員会が「こころのかぜは万病のもと」と題した健康劇を熱演し、集まった市民を和ませました。

その後各会場に分かれて、パソコンを使ったメンタルヘルスチェックや、ヨガ、つぼマッサージなどを体験し、心の健康づくりについて学びました。



つぼマッサージ



職員によるメンタルヘルスチェック



ヨガ(ストレッチ)のようす

### 文化でまちづくり 第38回十和田市民文化祭開催

市民文化センターととわだまちの駅で、11月2日から4日まで市民文化祭が開催されました。舞台部門では新舞踊やモダンバレエの発表、市民茶会、吟詠などが行われ、展示部門では書道やいけ花、手工芸などの作品が並びました。各会場には、たくさんの市民が鑑賞に訪れ、文化の祭典を楽しみました。



### チェロとピアノの優雅な競演

11月5日市立中央病院大ホールでミニコンサートが行われ、病院利用者や市民がチェロとピアノの優雅な競演に酔いしれました。

競演者は、世界的チェロ奏者のアダルベルト・スコッチ（オーストリア）さんと五所川原市出身のピアニスト菅野美奈さん。2人の息のあった演奏で「白鳥」や「アヴェ・マリア」他十数曲を披露しました。



### 躍動感あふれる舞い とわだ 馬花道

とわだ、馬花道（代表：對馬秀さん）は10月6日・7日に仙台市で開催された「みちのくYOSAKOIまつり」で見事銀賞に輝きました。平成16年に結成し、精力的に地域イベントなどに出演。今年6月札幌市で開催された「YOSAKOIソーラン祭り」では東北ブロックの敢闘賞、7月15日開催の「そうまDEよさこい」では2年連続優勝を果たしています。



仙台市青葉通りで演舞

### 市子ども劇団「たるべの森」熱演

11月11日市民文化センターで、市子ども劇団による公演が行われ、会場には小・中学生や父母約600人が集まりました。十和田湖を舞台に、人間がたるべの森に迷い込み、森の精との出会いから物語が始まりました。空き缶やたばこを森に捨てることで人間が森の自然を壊している現状を訴え、自然を思いやる心はぐくむ感動のステージでした。

